

Edo Ukiyo-e 江戸浮世絵の黄金時代

歌川派

— 豊春から国芳、広重まで —



Golden Age of Edo Ukiyo-e

The Ukiyo-e Utagawa School

- From Toyoharu to Kuniyoshi, Hiroshige -

Focusing on Utagawa School, this exhibition surveys variety of Ukiyo-e print beloved by the public as it shows lifestyle in Edo period. With the hypothesis that Toyoharu Utagawa, the founder of Utagawa School, might be considered originally from Usuki, the exhibition introduces Toyoharu's successors such as Toyokuni, Toyohiro, Hiroshige, and Kuniyoshi, as well as the competitive Hokusai. The works vary from portraits of beautiful women, Ukie achieved with Western perspective, and other interesting traits by Ukiyo-e masters.

Period / September 20 - October 27

Opening Hours / 9:00 a.m. — 7:00 p.m. daily

*9:00 a.m. — 8:00 p.m. Fridays and Saturdays

Last admission is 30 minutes before closing.

Exhibition Closed / October 7

Venue / Gallery B (3rd floor)

Admission / General Admission: ¥ 800(600)

University and High school students: ¥500(300)

*Prices shown in the brackets () indicate advance ticket and costs for members of groups of 20 people or more.
*Free entry for under junior high school students.
*Students tickets are available with a valid student ID.
*Free entry for persons with disability certificate as well as one person accompanying them.

関連事業

講演会

「歌川派の芸術」

講師 内藤正人
(慶應義塾大学文学部教授)
日時 2019年10月12日(土)
15:00 ~ 16:30
会場 大分県立美術館 2階研修室
定員 80名(申込必要)

ワークショップ・レクチャー

「浮世絵に見る色材の魅力」

— 透明と不透明

講師 降旗千賀子
(フリーランスキュレーター)
日時 2019年10月22日(火・祝)
13:30 ~ 15:30
会場 大分県立美術館 2階アトリエ
定員 50名(申込必要)

ワークショップ

「頭と身体ギャラリートัวร์」

講師 榎本寿紀(教育普及)
宗像晋作(担当学芸員)
日時 2019年9月25日(水)
14:00 ~ 15:30
会場 大分県立美術館 3階展示室B
申込 不要(要展覧会観覧券)

ギャラリー・トーク

日時 2019年9月21日(土)、9月28日(土)
10月19日(土)、10月26日(土)
いずれも 14:00 ~ 15:00
案内 担当学芸員
会場 大分県立美術館 3階展示室A
申込 不要(要展覧会観覧券)

講演会「歌川派の芸術」申込方法

Tel:097-533-4500 までお電話、または app@opam.jp へ [件名] にイベント名、[本文] にお名前とご連絡先のお電話番号をご記入の上、お申込みください。定員に達し次第、締切とさせていただきます。

ワークショップ・レクチャー「浮世絵に見る色材の魅力」申込方法

希望する講座名、氏名(ふりがな)、年齢、住所、電話番号(必須)を記入の上、往復はがき(1通で複数名可)、Fax (097-533-4530)、またはホームページ [http://www.opam.jp] の申し込みフォームよりお申込みください。定員に達し次第、ホームページで受付終了をお知らせします。
*お問い合わせ・お申込み先 大分県立美術館教育普及グループ Tel:097-533-4502 Fax:097-533-4530 E-mail:edu@opam.jp

[会場] 大分県立美術館 3階展示室B
[会期] 2019年9月20日(金)~10月27日(日) ※前期 9/20~10/6、後期 10/8~10/27 休展日: 10/7 展示替え
[主催] 歌川派展実行委員会、公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館
[共催] 大分合同新聞社
[後援] 大分県、大分県教育委員会、臼杵市、臼杵市観光情報協会、NPO 法人大分県芸術、西日本新聞社、NHK 大分放送局、OBS 大分放送、TOS テレビ大分、OAB 大分朝日放送、エフエム大分、大分ケーブルテレコム株式会社

[助成] 一般財団法人 地域創造



一般財団法人 地域創造
Japan Foundation for Regional Art-Activities



〒870-0036 大分市寿町2番1号
Tel : 097-533-4500 Fax : 097-533-4567
JR 大分駅府内中央口(北口)から徒歩15分 大分ICから車で10分
https://www.opam.jp

OpAM 大分県立美術館
Oita Prefectural Art Museum



視
覚
体
験

反
射
式
覗
き
眼
鏡



Edo Ukiyo-e 江戸浮世絵の黄金時代

歌川派

2019 9.20 [金] → 10.27 [日]

【前期】9.20 → 10.6 【後期】10.8 → 10.27

OpAM
Oita Prefectural Art Museum

大分県立美術館 3階展示室B

9:00~19:00 (入場は閉館の30分前まで)

※金・土曜日は20時まで開館 休館日:10月7日(月) 展示替え

※初日の一般入場は10時から

観覧料 一般 800(600)円 大学・高校生 500(300)円

◎中学生以下無料、()内は前売りおよび20名以上団体料金 ◎大分県芸術文化友の会 びび KOTOBUKI無料(同伴者1名半額) TAKASAGO無料、UME団体料金

◎障がい者手帳等をご提示の方とその付添者1名は無料 ◎学生の方は入場の際、学生証をご提示ください

— 豊春から国芳、広重まで

Golden Age of The Ukiyo-e Utagawa School

Edo Ukiyo-e - From Toyoharu to Kuniyoshi, Hiroshige -

本展は、浮世絵史上、最大の画派として栄えた歌川派の代表的な絵師たちを特集する展覧会です。今回大きく注目するのは、歌川派の開祖として知られる歌川豊春(1735-1814)です。豊春の西洋遠近法を取り入れた「浮絵」や、一点ものの肉筆美人画を特集し、歌川派の確かな地盤をつくった開祖・豊春を詳しく紹介します。また豊春については、近代以降に着手された史料類の研究によって、豊後臼杵（現大分県臼杵市）の出身説が提唱されました。本展では謎の多い豊春のバックグラウンドについても検証します。開祖豊春を筆頭に、その優れた弟子として同派の中興を担った

豊国と豊広、さらにその門下から出て傑出した才能を示し、幕末の浮世絵界をリードした国貞、国芳、広重、また同派のライバルでもあった葛飾北斎や喜多川歌麿の紹介も含め、美人画、役者絵、武者絵、風景画など、さまざまなジャンルの浮世絵約140点（前後期含め）を展示します。各時期を代表する歌川派の天才・奇才の絵師たちの作品を系統的にご覧いただき、絵師たちの卓抜なデザインや華麗な色彩に注目しながら、現代においても決して輝きを失わない浮世絵芸術の粋、その美的特質をじっくりご鑑賞いただきます。

開祖 歌川豊春 Utagawa Toyoharu (1735-1814)

※展示作品は予告なく変更する場合があります。



1.



2.



3.

1. 豊春《浮絵 紅毛フランカイノ湊万里鐘響図》太田記念美術館 前期展示
2. 豊春《浮絵 和国景跡 新吉原中ノ町之図》島根県立美術館 前期展示
3. 豊春《観梅図》大分県立美術館
4. 豊春《二美人図（松風村雨）》個人蔵



4.

初公開

歌川豊国 Utagawa Toyokuni (1769-1825)

5. 豊国《すみ町 松葉屋内 粧》大分県立美術館
6. 豊国《市川八百蔵》島根県立美術館 前期展示



5.



6.

歌川国芳 Utagawa Kuniyoshi (1798-1861)

7. 国芳《讃岐院眷属をして為朝をすくふ図》山口県立萩美術館・浦上記念館 前期展示
8. 国芳《相馬の古内裏》山口県立萩美術館・浦上記念館 後期展示
9. 国芳《初雪の戯遊》北九州市立美術館



8.



9.

歌川広重 Utagawa Hiroshige (1797-1858)



10.



11.



12.



13.

10. 広重《東海道五拾三次 品川》島根県立美術館 後期展示
11. 広重《名所江戸百景 亀戸梅屋舗》島根県立美術館 前期展示

12. 広重《名所江戸百景 四ツ木通用水引ふね》北九州市立美術館
13. 広重《名所江戸百景 真崎辺より水神の森内川関屋の里を見る図》山口県立萩美術館・浦上記念館 前期展示

葛飾北斎 Katsushika Hokusai (1760-1849)

14. 北斎《富嶽三十六景 五百らかん寺さゞあどう》大分県立美術館



喜多川歌麿 Kitagawa Utamaro (1753-1806)

15. 歌麿《五人美人愛敬競 富本いつとみ》大分県立美術館

